

10月 乳児部だより

平成30年10月25日発行 洗足池保育園

色づく木の葉に、地面に重なる落ち葉や木の実。季節はもうすっかり秋ですね。散歩先では、ドングリを見つけると大喜び。秋の自然を堪能する子ども達です。

気温の変化によって体調を崩しやすい時期ですが、おいしい物を食べたり、たくさん身体を動かしたりして、丈夫な体を作っていきたいですね！

今月の1コマ

はつか大根早く大き
ならないかなあ

2人で赤ちゃんの
お世話をしているよ！



ふたば組

最近、友だちとの関わりが増え、ごっこ遊びを楽しんでいます。お買い物ごっこでは、エプロンと三角巾を身に付け、お気に入りの靴を持って「いってきます！」と買い物へ出発！靴の中に食べ物を入れると、保育者の手の平に「チャリーン」とお金を渡してくれたり、買ってきた物で朝ごはんやお弁当を作り、それを持って散歩に出掛けたりします。また、友だちや保育者にご飯を振舞ってくれる姿も見られていますよ。

お医者さんごっこでは、「痛い、痛いなの」と言って、腕や足など痛い所を見せてくれる子ども達。保育者に見せ、「痛いの痛いの飛んでいけ！」と声を掛けてもらおうと「もう一回！」と、何度も痛い所を見せてくれています。また、子ども達が保育者の顔や体を見て「ここ、痛い、痛いなの？」と聞いて、薬を塗ってくれたり、絆創膏を貼ってくれたりしてお医者さんになりきっています。



遊びの中で、子ども同士が言葉のやり取りをする姿も見られるようになり、とても微笑ましいです。これからも、保育者や友だちとごっこ遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

みつば組

木の実や葉っぱを集める事が大好きな子ども達！最近、散歩に出掛けた際、秋の自然物のどんぐりや松ぼっくり、葉っぱ等を見つけると、「ここにもどんぐりあるよ！」「松ぼっくり見つけた！」と保育者に教えてくれます。また、どんぐりを沢山集めると、「お店屋さんを開こう！」と言い、集めたどんぐりを並べてお店屋さんごっこが始まります。「いらっしゃいませ〜」「どんぐり一つ下さい」「はいどうぞ！」「チャリーン」等と言いながら、子ども同士でやり取りを楽しんでいます。保育者が間に入らなくても、ごっこ遊びが成り立つようになり、やり取りがとても可愛い子ども達です。また、どんぐりや松ぼっくり、葉っぱ等を袋いっぱい集めると、「こんなにあったよ！」「保育園に持って帰る」と言い、集めた木の実や葉っぱを持ち帰っています。

子ども達が、「これで何かを作りたい！」と言っていたので、見つけた秋の自然物で製作をしようと考えています。どのような作品になるのか楽しみにしててくださいね！

